

Z世代 (Digital Native) に求められる教科書とは？

講師：岡 まゆみ 氏

ミシガン大学日本研究センター研究員/ミドルベリー日本語学校日本語大学院プログラム講師

開催日時：2024年11月23日（土）15:00 - 16:30

会場：上智大学四谷キャンパス 6号館 4階 409教室

対象：日本語・言語教育全般に関心のある教員、学生および一般の方

参加方法：事前申込不要・参加費無料（学外からの参加も可能）

昨今はネットやAIを通して言語を学習することができるため、教科書は必要ないのではないかという声を耳にします。独学で日本語を習得する学習者も珍しくありません。また、ITの翻訳ツールが充実していることから、もう外国語を学ぶ必要はないと考える人も多く、海外の教育機関では言語クラスを閉じる動きも加速しています。相手の言語を全く解さなくてもかなりの意思疎通が可能になった昨今、これからも言語教育は必要なのでしょうか。本講演では、次の問いを参加者の皆様と共に考えてみたいと思います。

- ・これからの日本語教師の役割とは？
- ・教科書は何を基準に選ぶべきか？
- ・現在、使用中、或いは、かつて使用したことがある教科書を分析評価してみると？
- ・Z世代 (Digital Native) の学習者に適した日本語教科書とは？
- ・Z世代の言語学習に求められる教師の役割とは？
- ・『初級日本語とびら』シリーズの紹介

講演者紹介

ミシガン大学日本研究センター研究員/ミドルベリー日本語学校日本語大学院プログラム講師

【教歴】ミシガン大学アジア言語文化学科日本語学科長、及び、日本語教授法コース主任講師、プリンストン大学専任講師、コロンビア大学専任講師、上智大学非常勤講師、ロチェスター大学（NY州）非常勤講師

【主な著書（共著を含む）】『中上級者のための速読の日本語 [第2版]』・『マルチメディア日本語基本文法ワークブック』（以上ジャパンタイムズ）『日英共通メタファー辞典』・『上級へのとびら』・『きたえよう漢字力』・『これに身につく文法力』・『中級日本語を教える教師の手引き』・『初級日本語 とびら I & II』・『とびら I ワークブック 1 & 2』・『とびら II ワークブック 1 & 2』（以上くろしお出版）

【その他】

全米日本語教師学会理事(2007-2010)、ミシガン大学 Matthews Underclass Teaching Award 受賞(2019)